

「つなぎすと府中養成講座」修了後のイメージ

つなぎすと府中養成講座修了後は、先輩受講生などと一緒に、さまざまな講座やプロジェクトに参画することができ、地域をつなぐコーディネーターとして羽ばたけます。



つなぎすと府中養成講座申込み方法 締切5月14日(金)

URL <http://www.fuchu-platz.jp/event/1004765.html>

MAIL moshikomi@fuchu-platz.jp TEL 042-319-9703 FAX 042-319-9714

【申込フォーム】 【 月 日 】

氏名	ふりがな	所属 または学校名	
		学生の場合	☐ (学生の方はこちらにチェックください)
TEL・FAX ※当日連絡がつく連絡先		E-mail	
志望理由			

※いただいた個人情報は、当センター事業以外の目的で使用いたしません。
※志望理由により選考させていただきます。結果は5月17日(月)頃にご連絡いたします。

令和3(2021)年度府中市市民活動センター プラッツ
協働推進コーディネーター養成講座

府中市市民活動センター
プラッツ



日程 5月22・29日、6月5・12・26日、7月3・10・17日(全日土曜日)

時間 13:30~16:30

定員 20名(志望理由により選考) 受講料 4,000円(学生2,000円)

場所 Zoom オンライン開催(状況に応じてプラッツ会議室で実施)

申込み・問合せ

TEL: 042-319-9703 FAX: 042-319-9714
Mail: moshikomi@fuchu-platz.jp
〒183-0023 府中市宮町1-100 ル・シーニュ5F、6F
主催: 府中市市民活動センタープラッツ



つなぎすと府中養成講座

5月～7月

【この講座の目的】

地域の多様な課題を解決し、暮らしやすいまちにしていけるため、多様な主体の連携が必要です。本講座は、知識のための座学ではなく、地域の実情を探ったり、話し合ったりしながら、プロジェクトの芽を生み出したり、コーディネーターの視点を活かしたプレイヤーとして活躍できる「つなぎすと」の養成を目指しています。

【カリキュラム】

回	日時	内容
説明会	5/8 (土)	事前説明会 「つなぎすと府中養成講座」で学べること
1	5/22 (土)	コーディネーターについて知ろう
2	5/29 (土)	多様な働き方を支える「仕組みづくり」の現場から (講師:市川 望美さん)
3	6/5 (土)	コーディネーターに必要なよりそう力 (講師:佐藤 宏樹さん)
4	6/12 (土)	コーディネーターに必要なまきこむ力 (講師:佐藤 宏樹さん)
実習		まちのコーディネーターを取材しよう
5	6/26 (土)	まちのコーディネーターを紹介しよう
6	7/3 (土)	協働企画を生み出すワーク (講師:杉浦 正吾さん)
7	7/10 (土)	プレゼンテーションにむけた準備 「プレゼンテーションに必要な3つの心づかい」
8	7/17 (土)	公開プレゼンテーション・修了式



【講師紹介】



佐藤 宏樹さん
NPO法人こととふろポ代表理事
東京工科大学教養学環兼任講師

専門はプロジェクト型学習、授業設計、地域連携ワークショップデザイン。深い学びの想起や継続的な関係性構築には、学習者相互の自発的な関わり合いが不可欠という観点から、高等教育、地域社会、組織研修などのフィールドで学習プログラムの構築に携わる。



市川 望美さん
非営利型株式会社Polaris 取締役ファウンダー/
Chief Story Officer/ソーシャルデザイン事業部統括

短大卒業後IT系企業へ入社、出産を機に退職。子育てNPOを経て、2011年内閣府地域社会雇用創造事業ビジネスプランコンペで採択され、Polaris設立。地域における多様な働き方を支える基盤づくりや地域からの新しい価値創造に取り組む。



杉浦 正吾さん
東京都市大学特任教授 博士(環境学)

大手企業をクライアントにSDGs/ESG/CSRコンサルティングに従事。また、ワークショップデザイン、合意形成のコミュニケーションも専門領域。東京都市大学特任教授、武蔵野大学客員教授、株式会社プラチナマイスター代表。

【第3期 受講生の紹介】



やました みつお
山下 満男さん

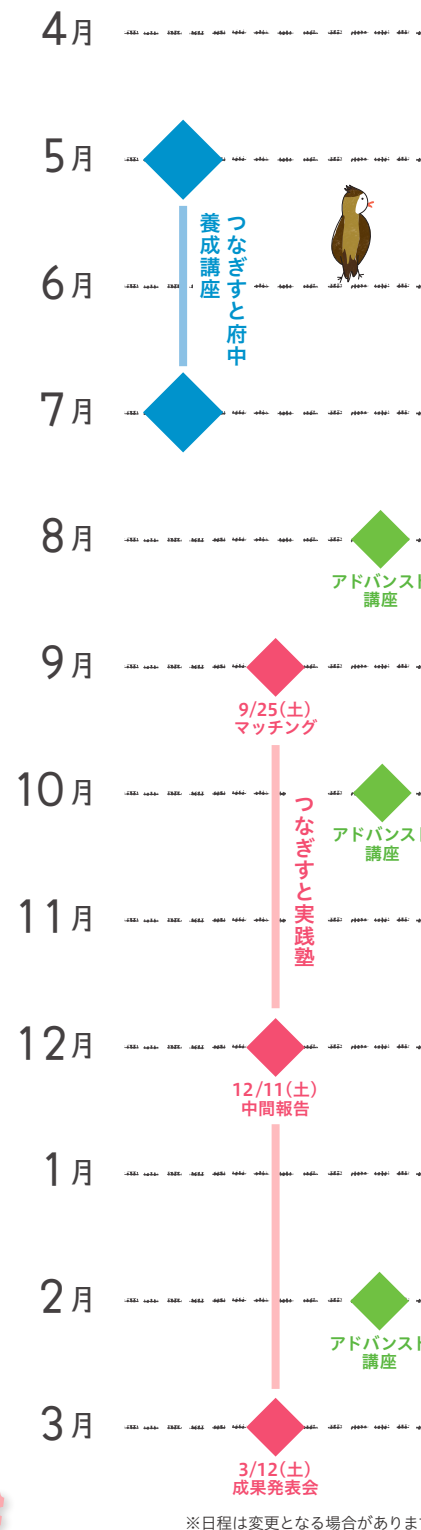
府中に引っ越して2年が経つ中、漠然とした「何かがやりたいな」という気持ちから、たまたま見かけた「つなぎすと府中養成講座」へ申し込みをしました。講座を通して、まわりのみんながやっていることを直接聞きたいと思ったのが一番のきっかけです。勉強して良かったことは、自らがどういう社会の中で生きて、「自分にもこんなことができるかも」といった発見があったことです。

まるはし まさこ
丸橋 雅子さん

「つなぎすと」というネーミングに惹かれて受講しました。自分自身を「もう一歩」ステップアップさせたいと思った時、私のやりたいことにぴったりはまるんじゃないかと思ったからです。様々な年代の受講生とともに、「自分の能力の活かし方」を教えてもらったのが一番良かったと思います。1回限りでなく、連続講座だからこそ、心がだんだんオープンになっていって仲間意識が増していくような環境でした。



年間スケジュール



つなぎすと府中養成講座
修了生のための
発展サポートメニュー

年3回

つなぎすと府中アドバンス講座

※別途申込/参加費500円～1,000円

つなぎすと府中養成講座・
つなぎすと実践塾修了生向けの講座です。

地域で多様な主体をつなぐコーディネーターとして実践しているゲストを招き、スキルアップと知識の習得を行います。また、修了生同士が近況を報告するなど交流の場になっています。



昨年度の講座例

- ・NPO法人ママチャリース代表 成川 綾さん
- ・アオバ住宅社代表 齊藤 瞳さん×中村 朋美さん
『まちをつなぐ仕掛け人』
- ・東京都市大学教授 杉浦 正吾さん
『withコロナのいま、新つなぐツールとコンテンツ』
- ・(株)石塚計画デザイン 共同代表 千葉 晋也氏
『オンライン時代の会議の進め方』

つなぎすと実践塾

※別途申込/参加費無料

地域のコーディネーターとして活動するために府中市内の団体(2団体)で実際の活動に参加し、団体の運営の仕方、ボランティアとの関係性の構築、広報などを体験的に学び、様々な団体活動のあり方の知見を広げ、ネットワークを構築します。

入塾資格

- 「つなぎすと府中養成講座」修了生
- 2016年度以前の「協働推進コーディネーター養成講座」修了生
- 市民活動実践者(運営の中核的役割の経験3年以上)

カリキュラム

- ◆団体と塾生のマッチング会への参加
→団体から活動概要を聞き、インターン先を選択します
- ◆入塾期間中に2団体に、各3～5回の活動参加と各回の報告
- ◆中間報告書の提出と中間報告会への参加
実施した体験・気づきなどを発表し合い、共有します
- ◆最終報告書の提出と成果発表会への参加

実践塾修了後

「つなぎすと府中」として登録できます

「つなぎすと府中」ができること

- ◎プラッツでの講座サポーターやファシリテーター
- ◎府中市のモデルプロジェクトへの参画

